

8.6~8.11

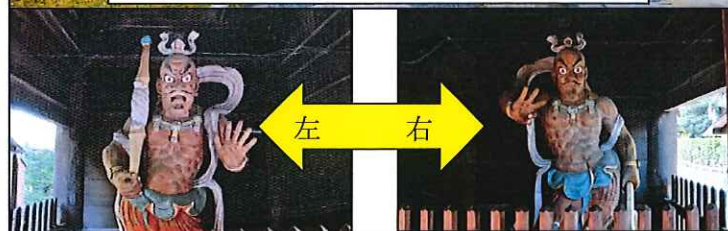
2013

夏*台日交流 in 岡崎



もくじ

1. はじめに p. 1
2. 写真で振りかえる台日交流 2013 p. 2
3. 参加者リスト p. 3
4. 日程 p. 4
5. 活動報告 p. 5
6. 感想 ～活動を通じて～ p. 29



～はじめに～

今年の夏の交流はとにかく「暑かった！」の一言につきました。

新メンバーが殆どで、事前のミーティングをしっかりと重ねたのにも関わらず、不安を抱えてスタートをした交流。

岡崎のベッドタウン「北斗台」のすぐ近くにある寺での活動は、8月初旬の記録的猛暑の中、クーラーのない寺で40名近い参加者が寝食を共にし、一つ屋根の下で過ごした6日間の活動は、とにかく暑く、何人も体調不良でダウンしそうになるほど大変な環境でした。

でも、私はこの活動の中で沢山の笑顔を見ました。

いざスタートをすると、活動前までの不安はどこに行ったのか、皆が楽しそうに、慣れない交流を通じて、それぞれが切磋琢磨してコミュニケーションを取ろうとしている様子が見られて、私は本当に嬉しかった。

この交流は、台湾と日本はもちろん、性別や年代も関係無く、人と関わる事が出来る「とても貴重で素晴らしい活動」です。

私にとってこの活動は、大家族のような感覚です。

全員で悩んで、全員で苦しんで、でも全員で沢山笑った～。

この交流を通じてそれぞれが得た経験を、これからの人生の中で活かすことが出来たら、とても素晴らしい最高の体験だと思います。

何よりも、「楽しかった！」「次回もまたこの活動をしたい！」と言ってくれた皆の言葉が、リーダーとして、とにかく嬉しい言葉でした。

最後に、

活動に参加したメンバーや先生、訪問先で親切にして頂いた方々、活動を支援して頂いた皆さま方に、本当に感謝しております。

ありがとうございました。

By 2013 夏 台日交流 リーダー
まい (山口 まい)